学校番号	２１３

平成 31 年度　美術科

教科	美術	科目	ビジュアルデザイン	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・絵を描く、物を作る、何かを見える形に表現することの喜びに気づかせる。
・生徒諸君の個々の持ち味を理解し、高め、伸ばす助言を続けます。
・用と美を兼ね備えたデザイン分野への理解を深め技術を伸ばす。

2　学習の到達目標

・１年次で学んだことを生かしての応用力、想像力及び創造力の向上をめざす。
・作品の完成度を高めるとともに、進路実現へ向けての助言も行う。
・デザインの基礎、基本を学び、実用性をめざす。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	・美術への幅広い関心興味を持ち、創造の喜びを味わい主体的に制作に取り組む姿勢を見せる。	・説明をよく理解しオリジナリティの追求をめざしているか。	・画材の特性を生かした表現方法の工夫が見られるか。	・様々な美術作品から美術の文化や美しさを積極的に感じ取ろうとしている。
評価方法	・授業中の取組状況 ・出欠・遅刻等の回数 ・準備・後片付けのチェック	・課題作品 ・課題レポート ・感想文	・課題作品 ・課題レポート ・感想文	・課題レポート ・各種アンケート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	デザインの基礎	・色彩学演習(色の3要素等) ・デザイン構成の用語学習	○	○	○		a:静かに集中して説明を聞きプリント記入を行ったか b:デザイン作品完成度 c:着色の丁寧さ、美しさ d:自作他作の良い点を感じ取る	・プリント ・デザイン作品
	パターンデザインⅠ	・パターンデザインの基礎練習	○	○	○		a:集中して説明を聞き作品に取り組めたか b:配色、パターンの美しさ c:着色の丁寧さ d:自作他作の良い点を感じ取る	・デザイン作品
	パターンデザインⅡショッピングバッグ制作	・パターンデザインⅠの経験を生かし、応用作品に取り組む。 ・	○	○	○		a:説明及び制作に集中して取り組めたか b:配色、パターンの美しさ c:仕事の丁寧さ、作品の完成度の高さ d: 自作他作の良い点を感じ取る	・デザイン応用作品
	鑑賞レポート2種類	・枚方市内高校合同美術展鑑賞レポート ・大阪府高校展鑑賞レポート	○			○	a:きちんと会場に行き鑑賞印をもらい、本物を見てきたか b:レポートをしっかり記入しているか c:作品スケッチの完成度 d:自分の言葉で丁寧に感想を記入しているか	・鑑賞レポート
2学期	イラストレーションⅠ	・基礎的な色面分割による立体表現	○	○	○		a:静かに説明を聞き集中して取り組めたか b:指示通りに分割し、立体的に見える配色を美しく施せているか c:着色の丁寧さ d: 自作他作の良い点を感じ取る	・デザイン作品 ・感想文

	イラストレーションⅡ	・人物の顔を色面分割した構成作品をアクリルガッシュで着色する。	○	○	○		a:静かに説明を聞き集中して取り組めたか b:背景も含めての画面構成の美しさ、効果的な表現 c:着色、配色の美しさ d: 自作他作の良い点を感じ取る	・イラスト作品
	鑑賞レポート作成	・北河内ブロック展鑑賞レポート	○			○	a:期間内に会場に行き鑑賞印をもらい本物を見てきたか b:レポートをきっちり記入しているか 指定された作品展に行けなかった場合の代替レポートを作成できたか c:作品スケッチの完成度 d:自分の言葉で丁寧に感想を記入しているか	・鑑賞レポート
3学期	手描き染めによるランチョンマット制作	・用と美を兼ね備えたデザイン制作	○	○	○		a:説明をしっかり聞き、集中し手制作に取り組めたか b:アイデアを練り、他人とは異なる視点でオリジナリティ豊かな発想と表現を工夫したか c:着色の美しさ、配色の効果 d: 自作他作の良い点を感じ取る	・作品 ・感想文

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。